



創刊5周年

vol. 20

2026.3.18

地銀協レポート

地方銀行とお米

社会貢献型預金



日本の主食を守る！地方銀行とお米のかかわり・・・・・・・・・・・・・・・1

預金で育む地域の未来

～地方銀行における社会貢献型預金の取り組み～・・・・・・・・・・・・4

協会ニュース・・・・・・・・・・・・・・・10

- － 巧妙な手口の詐欺（電話・メール）が急増中！ご注意ください！
- － 地銀協会員銀行におけるACSiONのフィッシング対策サービスの共同利用の開始
- － 本年4月より、ネット口座振替（ペコリイ）受付サービスが開始予定！
- － 2025年度ニッキン賞を受賞しました！

統計グラフ・・・・・・・・・・・・・・・13

地方銀行は、取引先の海外展開や販路開拓等を支援しています



Cover photo — No.011

大垣共立銀行 移動店舗

今号の表紙は、トラック…？実は、これも銀行の店舗なんです！有人窓口やATMが設置されており、様々な場所で出張営業ができる移動型の店舗です。もしかしたら、見かけたことのある方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

大垣共立銀行は、2000年4月、全国の金融機関として初めて移動店舗を導入し、第1号として、岐阜県飛騨地区の店舗がない地域をカバーする「ひだ1号」の運行を開始しました。その後、「銀行の出前」が好評を博してお客様も増えたことから、お客様が快適に待ち時間を過ごせるよう、テーブルやソファ、給茶機等を設置した専用車両「いこいらウンジカー」の帯同も始まりました。現在は、銀行機能とラウンジ機能を一体化した拡張型車両「OKBスーパーひだ1号」にリニューアルし、預金・為替・ローン・公共料金や各種届出等のサービスを提供しながら、地区内の4か所を定期的に巡回営業しています。

それだけではありません！災害時には、被災した方が少しでも安心できるように、衛星通信を利用したATMや携帯電話の充電サービス等を提供する移動店舗「OKBレスキュー号」も備えています。

「どうしたらお客様に喜んでいただけるか」を常に考え続け、従来の銀行の枠にとどまらない「お客様の目線に立ったサービス」を追求する大垣共立銀行のチャレンジ精神が、「全国初」の先進的な取り組みにつながっています。



①出張営業を行うOKBスーパーひだ1号。
②車内の有人窓口の様子。
③ラウンジエリアの様子。
④車内に設置されているATM
※写真はすべてOKBスーパーひだ1号のもの。大垣共立銀行提供。